

キャラクター名
千ヶ崎 冬弥 (ちがさき とうや)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー ハヌマーン		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	探偵
	オプショナル			年齢	21	性別
覚醒	憤怒	衝動	憎悪		初期侵食率	35 %
出自	天涯孤独	経験	汚れ仕事	邂逅	師匠	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	34
肉体	3	1	2			6	行動値	6
感覚	1	0	1			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	2	0	0			2	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避	2		知覚			意志	1		調達	2	
運転：(運転:二輪)	1		芸術：			知識：			情報：<情報:UGN>	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
氷剣生成(2)	白兵	6r	6	7		浸食3/マイナー/シオン中打撃点LV+6、G値6、命中-2の氷の剣を装備する
氷刃閃(3+1)	白兵	13r	6	7		浸食6/メジャー/C値8/HP-3
氷刃閃・改(5+3+1)	白兵	13r	6	7		浸食8/メジャー/C値8/全力移動後に攻撃/HP-3
氷刃閃・絶(3+6+1)	白兵	11r	6	11		浸食10/メジャー/C値8/HP-3/制限：80%

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1			強化繊維製の服

所持品	
バイク(スズキGSR400)	
コネ：UGN幹部(霧谷 雄吾)	
コネ：噂好きの友人(水瀬 真琴)	

合計装甲： 1 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
Dロイス：『究極のゼロ』	P	N		
<年下の相棒>水瀬 真琴	P 信頼	N 疎外感		
<リヴァリアン>霧谷 雄吾	P 感服	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:サラマンダー	2	3	メジャー			-		
効果： 組み合わせたエフェクトのC値-LV。								
氷炎の剣	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果： 命中-2、打撃点Lv+6G値6の近接武器をシオン中装備								
炎神の怒り	3	3	メジャー/リアクション	-	-	-		
効果： 【肉体】を組み合わせた判定のダイスを+[LV+1]/HP-3								
クロスバースト	1	4	メジャー	-	-	対決	80%	
効果： 組み合わせた判定の攻撃力を+[LV×4]/ダイス-2								
一閃	1	2	メジャー	武器	-	対決		
効果： 全力移動後に攻撃。離脱は不可								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

日本で活動するUGNエージェントの青年。目を引く銀髪と金の瞳が特徴で、これは覚醒時に変色したものの。冬弥のレネゲイドウイルスの効果でこの色彩について周囲の人間は違和感を覚えなくなっている。天涯孤独の身の上で物心ついた時から孤児院で育ち、FHから放たれたジャーム襲撃で育ての親と仲間を失い、その時の衝撃でオーヴァードに覚醒、UGNに回収され、『霧谷 雄吾』に能力の扱いを教わる。その後、UGNエージェントとしての仕事で思い出さくない大規模な戦場を経験。一般人にも複数の犠牲者が出たことから無辜の人間はレネゲイドに関わるべきでないと強く意識するようになった。表の顔は探偵業。普段は孤児院時代からの相方で、冬弥がエージェントとなった後に再会した「水瀬 真琴」と共に『千ヶ崎探偵事務所』という小さな探偵事務所を営んでおり、要請があった際にUGNのエージェントとして活動する。探偵業において事務所の管理や会計は専ら手伝い役の真琴に任せきりで、冬弥は専ら足を使った調査が仕事。一般人である真琴には自身がオーヴァードであることを隠しており、「飛び込みの仕事」と言ってはたびたび事務所を空け、厄介事(UGNの仕事)を抱え込むため、たびたび呆れ混じりの心配を向けられている。なお、冬弥にとって真琴は唯一の家族のようなものであり、気を許せる相手。冬弥から見れば頼れる相棒であると同時に年下の妹分でもある。戸籍上は冬弥が保護者ということになっており、日中は高校にも通わせている。趣味はバイク弄りで、愛車は「スズキGSR400 ABS」(後期型)のトリトンブルーメタリック。ただでさえハイパワーなモデルを走り屋チックな冬弥の趣味に合わせて前中でフルチューンしたシロモノで、休日には後ろに真琴を乗せて峠やら首都高やらを思うまま疾走している姿も良く見られる。オーヴァードとしては特にサラマンダー能力での白兵戦を得意とし、あるジャーム討伐任務で愛用のバイクに跨がって対象と能力込みの激しい追走劇を繰り広げたことからついたコードネームが「逆巻く氷刃」。十代の多いオーヴァードの中では年長の部類で、他者に対しての面倒見も良いのだが、本人の態度が全体的に素っ気無く、物言いもざっくばらんとしているの周囲からは誤解されやすい。また、作戦において人命を優先する癖があり、結果として「人損が出なければそれでよし」と言わんばかりに無茶をする姿もそれに拍車をかけている。